

2015.6.25

◎吉祥紋一丁子（丁字）と七宝に関する情報

ー沢村つか沙さんより

○吉祥紋でよくでてくる丁子に関して。

バリのお土産で、クローブのバームのようなものをいただきました。
タイガーバームのような匂いがします。メンソレータムのような感じの
すっとする消炎薬のようです。
調べて画像で見えていても、本物を見るとかなり独特のにおいがするので、
これで忘れることはなさそうです。
インドネシア原産という事なので、今でも現地では薬としても活用されて
いるようです。

<http://www.j-bunka.jp/infomation/chouji.jpg>

○七宝紋に関して。

また、ゼミで疑問があがっていた七宝文様がなぜ七宝という名になったのか、
ですが、円が四方に広がっていく文様の四方が七宝に変化したようです。

以下ウィキペディアより抜粋

輪違という文様は、幾つもの輪を交差させたものをいい、有職文様では、
同様のものを七宝ともいう。

花輪違の花角を取り除きつなげたものを「七宝つなぎ」という。

（脚注 中村重樹編 著『日本の伝統文様 CD-ROM 素材 250』エムディエヌ
コーポレーション 2005年）

古くは「四方襷（しほうたすき）」という呼び名もあり、その「四方（しほう）」
が「七宝（しっぽう）」へと変化したという。

無限に連鎖する平和や円満を意味する輪の交叉から成る文様のため、
「世界中の財宝」と、「無限の子孫繁栄」を表す吉祥紋として家紋・屏風の裏紙の
模様などに用いられた。

（脚注 視覚デザイン研究所編 『日本・中国の文様事典』視覚デザイン研究所 2000年）

ジュエリー文化史研究会

<http://www.j-bunka.jp/>

※このメールアドレス(j-bunka@jj-craft.com)には返信できません。

※返信の必要のある方は、以下のアドレスにメールを送ってください。

日本宝飾クラフト学院 info@jj-craft.com

幹事戸倉博之 spina@precious-chroma